

「祈り」

神は乗り越えられない試練を与えない。心配のあまり苛立つときは祈ること。心配の原因を取り除くことよりも、それに耐える力を与えてくださいと祈りたい。

(いのちの言葉 日野原 重明 より)

卒園や進級が近づくとつれ、子どもたちの成長を祝ってくれるかのように、桜のつぼみが膨らみ始めました。

保育園で過ごす時期は、生涯にわたる人間形成にとっても重要な時期です。一人ひとりが神さまや他者から愛されているかけがえのない存在であり、安らぎや喜び、感謝の気持ちを持ち、思いやりや優しさなど心の育ちを支えていけるよう努めています。

私たちは生きていく中で、様々な矛盾や葛藤を感じたり、苦手な琴、辛いことを経験します。その自身に降りかかった障害や試練に悲しみ苦しむこと、それらの試練を出来ることならば取り除かれることを願わずにはいられません。しかし、これからのたくさんの経験のなかで上手く行かないことや失敗がなくなることはありません。自分の感情に向き合い、その時の状況に対応したり、時には未来はより良いものになる、自分にはできるという自信を持ち困難に向き合うしなやかな心や確固たる決意が必要になります。そして何より、逆境に見舞われた時そばに誰かがいてくれるだけで、救われることもあります。心の拠り所となる存在があること、乗り越えるに必要な力が子どもたちに育まれていきますよう、寄り添っていきたいと思います。今年度を振り返り、一人ひとりが自分のペースで大きく成長したと思います。保護者の皆様には、日々の保育へのご理解やご協力を頂きありがとうございました。

クレイシュ保育園 園長 小清水 幸子

職員一同

3月聖句

わたしは必ずあなたと共にいる。

出エジプト記3章12節

3月主題

「大きくなる」0歳

- ・神さま、イエスさまを大好きと感じる。
- ・外に出て風や花や虫など春の自然を感じる。
- ・保育者や友だちへの親しみと信頼が深くなり、安心して過ごす。

「だいすき」1・2歳

- ・「だいじょうぶ」と言ってくださる神さまに感謝する。
- ・大好きな友だちと進級を楽しみに待つ。
- ・自分でできることが増えて自信をもって生活する。

～子どもたちの姿～

日に日に厳しい寒さも和らぎ、春の陽気を感じられるようになりました。散歩に行き、花を見つけては「きれいだね」「触ってみたい」と花びらに触れたり、匂いを嗅いだりしています。また、桜の蕾を見つけ「ピンク色になってるよ」「葉っぱは緑色に変身したね」と自然の変化に気付き、自分なりの言葉で表現しています。今年度も残りわずかになり、進級に向け0,1歳児も身の回りの支度や着替えなども意欲的に取り組み、2歳児は卒園に向け何となく寂しさと、期待が入り混じっているようです。卒園式に向けみんなで一緒に歌を歌ったり、ゲームなどをしながら楽しく過ごしていきたいと思います。保護者の皆様、一年間ご協力ありがとうございました。



【3月の讚美歌】

つくしのように

【3月のうた】

さんぽ
あくしゅでこんにちは



	月	火	水	木	金	土	日
3月の予定表	1	2	3	4	5	6	7
	8 身体測定	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19 避難訓練	20 春分の日	21
	22 誕生日会	23	24	25	26	27	28
	29 卒園式	30	31				
	◎持ち物の名前が消えてしまっているものが多く見られますので再度確認をよろしくお願い致します。 ◎3月29日は卒園式になります。服装など詳しいお知らせは後日配布いたします。						